

先週のマーケット動向(3月20日～3月24日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,302.0	1,313.5	1,276.5	1,294.3	▲7.9
JPY/KRW	9.8279	10.0045	9.7736	9.9264	+0.133
KOSPI	2,391.87	2,424.48	2,378.70	2,414.96	+19.27

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落した。前週末にUBSがクレディスイスを救済買収するとの報道が出たことから、米金利が10bp以上の上昇となる等リスクセンチメントの改善が見られたことから、20日のドル/ウォンは1,302.0にてオープン。しかし直後にクレディスイスが発行していたAT1債を無価値とするとの報道が出ると、ドル/ウォンは週高値1,313.5まで上昇。その後22日にかけてほとんど動意のない展開。22日海外時間でのFOMCでの25bp利上げは予想通りではあったものの、早ければ5月にも利上げ停止の可能性を示唆するパウエルFRB議長の会見を受けて、市場はFRBのハト派寄りスタンスへの転換と解釈しドル売りが進行。米最終金利水準の再調整もドル売りを加速させ、23日には週安値1,276.5まで下落した。結局、先週対比7.9ウォン下落した1,294.3ウォンにてクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは下落する展開を予想する。クレディスイスに続きドイツ銀行に対しても売り圧力が高まっているものの、欧米金融当局による預金保護への支援は厚くほかのセクターへの波及は考えにくい。暫くは突発的なリスクオフのドル買いが市場に広がる可能性はあるものの、それも徐々に落ち着いていくのではなかろうか。加えて今週は四半期末の実需のウォン買いも相応に期待されることから、ドル/ウォンは総じて上値の重い展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1270 ~ 1300	9.70 ~ 10.00	129.0 ~ 132.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 28日(火) 米 3月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 30日(木) 米 3月 失業保険新規申請者数
- 欧 3月 消費者信頼感指数 確報値
- 米 4Q GDP 確定値
- 31日(金) 米 3月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 日 2月 鉱工業指数 速報値
- 日 3月 東京都区内CPI
- 日 2月 失業率
- 米 2月 個人所得
- 米 2月 個人消費
- 中 3月 製造業PMI
- 中 3月 非製造業PMI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。